

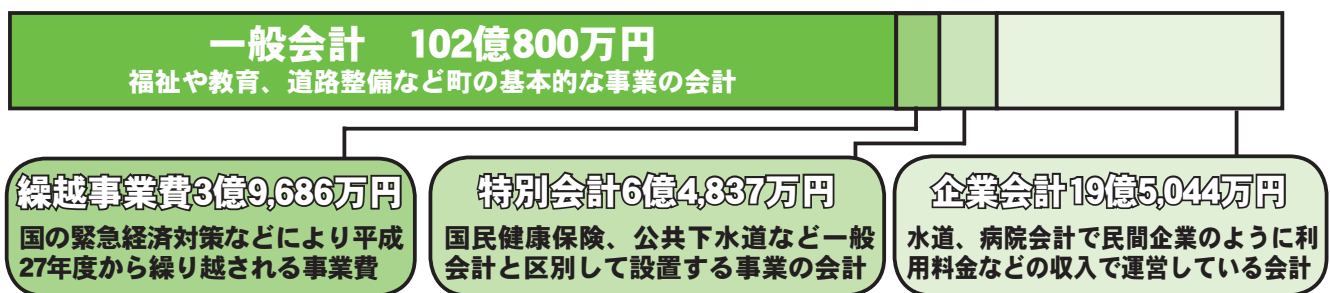
美瑛町の予算

町民の皆さんが安心して暮らし、住み良く、活力あふれるまちづくりの実現に向けて、「平成28年度予算」が決定しました。今年度の主な予算の内容を分かりやすく皆さんにお知らせします。

平成28年度の1年間で使う予算はどれだけ？

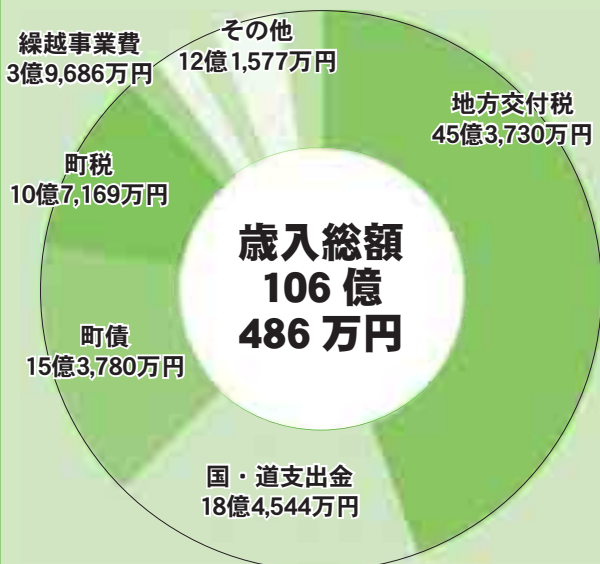
予算は1年間の収入と支出の見込みを表したものです。

平成28年度の一般会計予算は102億800万円となりましたが、国の緊急経済対策などによる平成27年度から繰り越される事業と一体的に予算編成を行ったことにより、一般会計の実質的な予算総額は繰越事業3億9,686万円と合わせて106億486万円となりました。

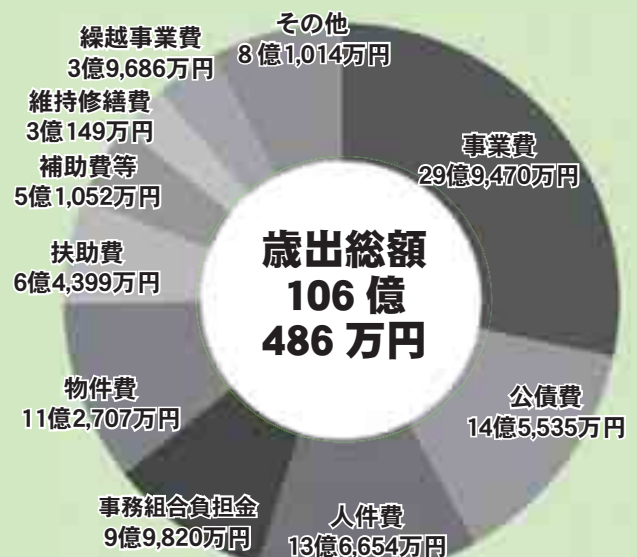


一般会計 予算の 概要

- 地方交付税**／町の財政規模に応じて国から交付されるお金
- 国・道支出金**／個別の事業ごとに国・道から交付される補助金など
- 町債**／道路や建物の建設費などに充てるための借入金
- 町税**／町民税や固定資産税などの税金
- 繰越事業費**／平成28年度へ繰り越されるお金
- その他**／各種交付金など



- 事業費**／公園や道路、学校などの公共施設の整備にかかるお金
- 公債費**／町債（借入金）を返済するお金
- 人件費**／職員の給料などにかかるお金
- 事務組合負担金**／消防・清掃組合などの運営にかかるお金
- 物件費**／物品の購入や光熱水費などにかかるお金
- 扶助費**／医療・福祉・保健などにかかるお金
- 補助費等**／各種事業や諸団体に対する補助金など
- 維持修繕費**／公共施設の修繕などにかかるお金
- 繰越事業費**／平成28年度へ繰り越されるお金
- その他**／繰出金や予備費など



足腰の強い 産業づくり



安定した地域経済の基盤の確保と雇用の創出、活力あるまちづくりを推進するために、基幹産業である農林業、商工業そして観光業などの各産業が連携した足腰の強い産業づくりを進めます。

新規就農者技術習得 管理施設の整備

新規就農者がより実践的な研修を受けられるための施設の実施設計を行います。

851万円

本町地区商店街駐車場の整備

本町地区商店街の利便性の向上と、活性化交流施設bi.yellのエントランスとしての機能も持たせた機能的な駐車場となります。また中心市街地にふさわしい、緑化による環境整備も行います。

970万円

中小企業者などへの支援

町内の中小企業者などが行う取り組みに対し、経費の一部を補助します。地域の需要に応じた持続的な経営や創意工夫を凝らした販路開拓、課題解決などを支援します。

1,010万円

情報発信の整備

戦略的な情報発信を展開し、魅力を広く発信していくと共に、各観光スポットや施設などを有機的につなぐための情報端末を活用したアプリケーションと情報ネットワークを構築し、滞在型・滞留型観光の拡大に努めます。

1,413万円

景観づくり保全活動の支援

景観計画の方針に基づいた景観重要建造物、景観重要樹木として指定し、本町の優れた景観資源を町民みんなで大切に保存し、守り育てていくため、農村景観の基盤となる農業の営みと景観づくりに寄与する保全活動を支援します。

196万円

米の安定生産に向けた対策

安全で美味しい農畜産物の生産を基本とし、消費者の皆さまからの信頼に応えられるよう「美瑛米」を生産する農家の安定生産・高品質化への取り組みを支援します。

2,500万円

トマト共同育苗施設の整備

農協をはじめ農業関係機関との連携を強化し、トマト増反による産地化を目指すために、トマト共同育苗施設導入の支援を行います。

2,433万円

小麦の安定生産に向けた対策

農協が穀類乾燥調製貯蔵施設の改修工事を実施するにあたり、利用者負担が大きく変動してしまうことから、施設整備前の利用料と施設整備後の利用料を比較して、差額の一部を助成し負担軽減を図ります。

856万円



みんなで歩む まちづくり



まちづくりへの町民参加を推進し、住み良いまちびえいの発展に向けて町民の皆さんと一体となり、景観修景や環境美化活動などへの参加、自然環境にやさしいまちづくりの取り組みを支援します。

なかよし児童館の時間延長

なかよし児童館の時間を延長し、児童に対して健全な遊び場を提供することで、児童の健康の増進と情操を豊かにし児童福祉の向上を図ると共に、保護者も安心して子どもを預けることができるようになります。

平日：午前9時～午後6時

土曜・長休校：午前8時～午後6時

675万円

不妊治療費の助成

本年度から新たに不妊治療費の助成を行います。妊娠・出産・育児と一貫した体制の強化により、より安心して子どもを産み育てられる環境を充実させていきます。

150万円

福祉ハイヤー利用制度の拡充

移動が困難な重度障がい者を対象に実施していたハイヤー利用助成制度の対象に、移動手段を持たない70歳以上の低所得高齢者を新たに加えます。町内医療機関への通院や買い物など、日常生活の利便性の向上と社会参加機会の拡充を図ります。

768万円

高齢者の介護施設整備への補助

介護福祉施設入所者の住環境の改善や感染症対策の強化、個別ケアの充実を図るため、社会福祉法人が実施する特別養護老人ホームの多床室から個室ユニット化に向けた整備を支援します。

1億9,681万円

ともに支え合う まちづくり



町民だれもが住み慣れたまちで健康で安心して暮らし続けることができるよう、保健・福祉・医療・子育て支援などを行います。

子育て支援



子どもたちが美瑛町で健やかに成長できる環境づくりと、若い世代の子育て支援を行うため、さまざまな取り組みを行います。

- ・乳幼児医療費助成事業 4,000万円
- ・丘のまちびえいすくすくサポート 1,071万円
- ・学校給食の無償化 4,430万円

9,501万円

保育センターの改修

入所園児や支援センターの利用者が増加していることに伴い、保育センター機能充実のため施設の増築と改修を行います。施設を改修し利用スペースを確保することで、快適な保育環境と子育てサービスが提供できます。

1億2,703万円

安全・安心な まちづくり



町内の避難所を示すピクトグラム

快適で安心して暮らすためには、道路や上下水道などの生活基盤の充実が必要不可欠です。美瑛町の誇る豊かな自然や素晴らしい景観との調和を図りながら、町民の皆さまが生き生きと暮らすことができる社会資本整備を計画的に行い、安全・安心なまちづくりを進めます。

街路灯の整備の支援

町内会が設置する街路灯・防犯灯の省エネ対策として、LED灯に更新する費用の助成を行います。

175万円

十勝岳望岳台防災施設の整備

突発的な噴火から登山者・観光客の安全を確保するための望岳台防災施設の備品を整備します。

2,000万円

白金美瑛線歩道防護柵の改修

白金地区の風景を安全に歩いて楽しめるよう、引き続き改修を行います。

2,470万円

道路維持資材庫の建設

町民の皆さまの生活基盤となる交通網の確保に万全の体制で実施すると共に、道路維持などに必要な資材を一括管理するため、道路維持資材庫を建設します。

3,065万円

防災設備・資機材の整備

平成27年度から引き続き、直感的に避難場所であることが伝わるデザイン看板の整備など、迅速で的確な減災・避難対応の強化を図るため、きめ細かな火山活動状況や入山者状況の把握に必要な観測機器の導入と情報ネットワーク化を構築するなど、火山防災対応力の一層の充実に努めます。

3,332万円



十勝岳総合防災訓練の様子

丸山通り線道路の整備

市街地における街路整備については、本町の玄関口に相応しい魅力的な空間を創出するため、継続して丸山通線の無電柱化整備・歩道拡幅を行い、引き続き配電機器の美装化およびフラワータワーなどの緑化修景を行うとともに、本通ポケットスペースを整備し、良好な街並みの形成に努めます。

3億4,800万円

まちを動かす 人づくり



少年少女道外研修の様子

美瑛町の未来を築くため、人材育成を重要な課題の一つとして、関連する事業の充実を図り、町民の皆さまにさまざまな情報発信を行い、各世代に応じたさらなる学習機会の提供と充実に取り組み、人材の育成に取り組めます。

少年少女の道外研修

「日本で最も美しい村」連合に加盟している町や、全国のジオパークを訪れることで、多種多様な体験を通じた自分自身の再発見、多角的なものの捉え方や考え方を養い、生まれ育った郷土について学ぶ意欲や郷土を愛しむ心を持つきっかけを創出すると共に、豊かな心と健やかな体を育む機会となるよう引き続き実施します。

600万円

郷土学館が7月にオープン

本年7月には、全ての町民が郷土愛を育む施設として郷土学館が開館します。十勝岳とともに発展してきた本町の歴史や風土に触れることで先人たちの歩みを学び、また天文台を利用した宇宙の観察を通して、過去から未来へとつながる「美瑛学」の学びの施設となります。



2,412万円

小中学校の改修

小中学校の校舎を改修し、教育環境の向上を図ります。子どもたちの健やかな成長の場を提供します。

- ・美瑛小学校～校舎大規模改修工事の実施
- ・美沢小学校～屋根・外壁など改修工事の実施
- ・美馬牛中学校～トイレ改修工事の実施

3億5,108万円